

(一社) JARTA

旅行会社に向けたサステナブル・ツーリズム国際認証制度の普及啓発

活動地域  日本全域



1月釜石研修の様子。日本語で初の開催

課題

近年の急激な訪日観光客の増加や一極集中による「観光公害」が我が国の自然環境、文化遺産、そして地域経済に深刻な影響を与え始めている。

目標

国際基準に沿った持続可能な「責任ある旅行」を普及啓発し、観光地域の自然環境の保全と、地域資源や文化をいかした観光活動により美しい日本を次世代に残せるようにする。



今後の
展望

新型コロナウイルス禍の旅行業の停滞期を通じて従来通りの観光の在り方を見直すという機運がより高まっている。国際基準を活用しつつも、より日本の旅行業界の実情に対応する柔軟で実践的な取組みを進めていく。

フロントランナー助成

2年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

下記の活動を通じて、Travelife (サステナブルツーリズムの国際認証団体であり、国際的な審査基準のひとつ) の理解が深まり、JARTAを窓口実践と認証を目指して取組みを開始する事業者が10社以上となった。

- ツーリズムEXPOin 沖縄 ブース出展
- JARTA基本研修「新様式に適用する持続可能な観光」
- Travelife関連の和訳作業 (ウェルカムパック、ユーザーマニュアル、プレゼン資料、約款)
- Travelifeコーチング研修実施北海道
- Travelife研修を日本語で開催 釜石
- Travelifeコーチング研修、宿泊施設視察 山形



ツーリズムEXPOin沖縄の出展

研修会参加者 **75人**

新規会員 **4社**

今年度計画の達成度 **70%**

目標達成度 **35%**

苦勞した点と工夫した点

苦勞した点

新型コロナウイルス禍でイベントや研修会を当初の計画通りに実施することができなかった。会員の旅行事業はほぼ完全に停滞していた。

工夫した点

人の動きや活動が制限される状況下でJARTAが発信していく情報が伝わりやすいようにウェブサイトをリニューアルした。

〒604-8811
京都府京都市中京区壬生賀陽御所町8-2
電話：075-406-7700
E-mail：secretariat@jarta.org
HP：http://www.jarta.org

